

16・17日  
陶芸まつり  
個性あふれる自慢の作品が大集合



改善センター前で、第24回新十津川陶芸まつりが開催され、約3500人の来場者でにぎわいました。  
全道各地の陶芸家が自慢の作品を展示販売し、来場者はすばらしい作品の数々に魅了されていました。  
会場には、陶芸体験コーナーもあり、参加者は形や模様を凝らして、世界でただ一つの作品を作り上げていました。

14日  
青葉区 食と健康教室  
学んで健康、作って健康、食べて健康



ゆめりあで、青葉区民17人が参加し、食と健康教室が開催されました。  
糖尿病をテーマとした講話が行われたあと、食生活改善推進員7人が講師となり、調理実習を行いました。  
調理実習は「糖尿病予防の食事」をテーマに、ヘルシーハンバーグなど5品の調理を行いました。参加者は班ごとに協力して、手早くかつ丁寧に料理を仕上げっていました。  
※食と健康教室は毎年2つの行政区を対象に開催しています。

7日  
シルバーオリンピック  
優勝目指し、真剣勝負！



スポーツセンターで第36回シルバーオリンピックが開催され、14の老人クラブから約240人が参加しました。  
5チームに分かれ、ペットボトルボウリング、ボール送りリレー、紅白玉入れなどの競技を行い、白熱した戦いを繰り広げていました。  
赤チーム(北大和好遊クラブ・大和老人クラブ)が見事優勝を勝ち取りました。

6月2日  
～6月30日

Town Topics

まちの  
できごと

30日  
とっぴ子どもゆめクラブ「魚釣り体験」  
何匹お魚釣れたかな



砂川遊水地で、とっぴ子どもゆめクラブ会員59人が参加し、魚釣りを行いました。参加者の子どもたちは、エサを自分でつけ、フナ、うぐいなどの魚を釣り上げていました。  
※とっぴ子どもゆめクラブは年間を通じて、いろんな体験やスポーツなどの活動を行っています。新規入会は随時募集中です。

25日  
J R 札沼線住民説明会  
将来を見据えたまちづくりを



J R 札沼線の説明会をゆめりあで開催し、町民29人が参加しました。これまでの経過と取り組みを報告した後、新十津川町としてJ R 札沼線の廃線容認を表明しました。  
また、併せて廃線後の駅周辺、市街地、農村の整備などのまちづくりについて説明を行いました。(5 P 参照)

2・11日  
新小運動会・新中体育大会



走って 跳んで 投げて  
主役は君だ！

